

14cm自作WFのエッジが内圧に耐えられない事がわかったので自作品→alpineのギャザードエッジ→市販の一般的なものの3種類を比較してみた。

右上: 自作シリコンエッジ

かなり柔らかく弱い、fo: 50Hz
圧縮率1%で歪み始める
エッジ幅12mmストローク±10mm位

右中: alpine ギャザードエッジ

普通の強さ、fo50Hz
圧縮率3%位で歪み始める
エッジ幅8mmストローク±16mm位
周波数特性は比較的フラット
低域でエッジのノイズが多い、→加工精度 & 中古の問題

右下: 市販エッジ

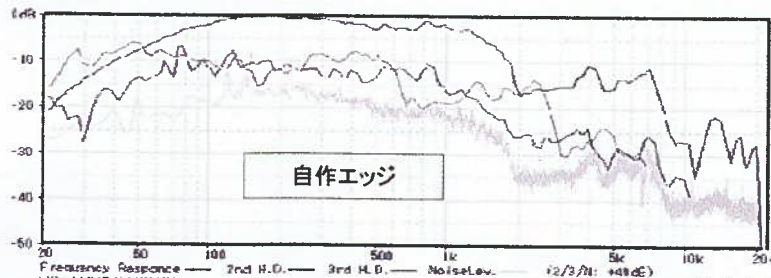
硬く強い、fo: 55z 限界圧縮率は未測定
エッジ幅11mmストロークは±8mm
150Hzにピーク有り、500Hzが凹む、原因は？

下写真: カー用密閉箱サブウーファーは20cmで5L/200V
位、エッジは自転車のタイヤ的でストローク±20mm
10%の圧縮率にたえられそうだが過渡特性、分解能？
は悪そう？

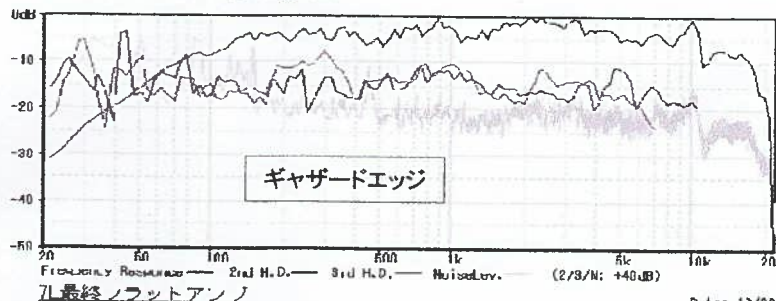


自作

Method: サインスイープ: 両側歪み測定

Date: 17/12/11
Time: 12:07:48

Method: サインスイープ: 両側歪み測定

Date: 8/11/28
Time: 4:07:45

Method: サインスイープ: 両側歪み測定

Date: 13/02/15
Time: 14:14:47